

第6回北東学連総会議事録

開催日時 9月26日

Zoomによる開催

[出席大学]

・北海道大学 岩手大学 岩手県立大学 東北大学 宮城学院女子大学 福島大学

[議題]

- ・選手権クラスの出走者の決定方法について
- ・セレに参加できない大学がある場合の対応について

・選手権クラスの出走者の決め方の案①

MULの上位の選手の成績を該当選手のタイムの予想が早い順に上位7名を学連で指名し3名を推薦枠として確保する。3名の推薦枠は実行委員会に選出を依頼する。MULは距離の違いを距離に換算して予想タイムを出す。

MUL1 4.5km ↑280m

MUL2 4.4km ↑285m

MUL3 4.6km ↑295m

MUL4 4.4km ↑290m

MUL1の距離を基準に各選手の予想タイムを算出し予想タイムを該当選手のタイムとする。

MUL2とMUL4をMUL1の基準に合わせる場合

該当選手のタイム×4.5/4.4

MUL3をMUL1の基準に合わせる場合

該当選手のタイム×4.5/4.6

・選手権クラスの出走者の決め方の案②

1 MULの結果を参照し、内定した選手以外の10枠分を各大学に推薦枠を割り振る。

MUL10以内の選手が、東北大9人、北大1人、岩手大1人なので、東北大8枠、北大1人、岩手大1人で割り振り、各大学で選出してもらう。

2 去年のインカレプリントのME出走者のうち、20位以上の選手を内定させる。残りの7枠は過去の北東学連からのME出場者数を見て東北大5枠、北大2枠で推薦枠として割り振る。

スプリント ME

去年のインカレスプリントの ME 出走者のうち 20 位以上の順位の選手を 2 人内定させる。残りの 7 枠は過去の北東学連からの ME の出場数を見て東北大 5 枠、北大 2 枠で割り振る。

ロング ME

3 枠分すべてを推薦として、実行委員会に任せる。その際、選出に用いる大会などをあらかじめ指定しておく。

スプリント WE

4 枠分をすべて推薦分として実行委員会に任せる。その際、選出に用いる大会などをあらかじめ指定しておく。

- ・セレに参加できない大学がある場合の対応

ロング ME

あらかじめ各大学に振り分けられた枠数分を推薦枠として確保する。

スプリント ME

あらかじめ各大学に振り分けられた枠数分を推薦枠として確保する。

ロング WE

参加できない大学ごとに 1 枠の推薦枠を設け、推薦された選手が上位の 3 名より良い結果を出すことが見込まれる場合は 3 位から順に出走した選手に代えて推薦された選手を通過させる。

スプリント WE

参加できない大学ごとに 1 枠の推薦枠を設け、推薦された選手が上位の 3 名より良い結果を出すことが見込まれる場合は 3 位から順に出走した選手に代えて推薦された選手を通過させる。

[質問・意見]

- ・選出方法 1 に関して、東北大学のメンバーが多い実行委員会に選出を依頼することで東北大に有利な選出になる可能性もあるのではないか。
- ・案①の選出の決定に関しては公平性の観点から学連と実行委員会が共同で決めたほうが良いのではないか。

・案②のロング MEN に関して、過去のタイムを重視するのか現在の実力を重視するのかについて明確にするべき。

・セレに出られない大学があった場合の対応について、出場できない大学があるのであればセクションとしては成立させないべき。

これらの意見をもとに、後日、大学ごとに選出方法について評決を採る。

・各大学の活動状況

北海道大学	活動禁止
岩手大学	セレへの参加は申請次第
岩手県立大学	セレへの参加は申請次第
東北大学	セレへの参加は制限の延長次第
宮城学院女子大学	申請次第
福島大学	制限の延長次第

・各役員からのお知らせ

幹事長	とくになし
副幹事長	とくになし
事業部長	とくになし
事務局長	とくになし
会計	とくになし
広報	とくになし